

□ 要請番号 (JL51521A18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	H113 作業療法士		個別	新規	2年	・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

パンガニ特別支援学校

3) 任地 (ナクル郡ナクル) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2011年に設立された知的障害児・者を対象とした公立学校。職員数は25名(うち教員16名、教員補助9名)で、約150名の生徒が通っている。生徒の年齢は6～28歳で、軽度から中度の知的障害が多く、身体に障害のある子どもも多い。年長者には職業訓練として編物、料理、ビーズ細工、織物、美容などの技術も教えている。個人や教会からの寄付金で教室増設や寄宿舎(80名収容)を建設中。現在は通学制だが、寄宿舎完成後より一部の生徒が入寮予定。年間予算は約400万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では学習能力レベルに応じて日常生活活動や読み書き、算数、コミュニケーション等を指導している7クラスと、職業訓練の2クラスを設けている。半数の生徒は更衣や自立排泄ができるが、残り半数は介助と訓練を必要としている。配属先では、日常生活動作(ADL)等の自助スキルや職業技術等で将来の自立を目標にしている。現在、作業療法士は在籍しておらず、理学療法士が毎日学校を訪問して指導を行っている。隊員は、学びや遊びなどの作業を通じた運動機能の向上や、自助具の製作等を期待されており、担当教員と共に生徒達への指導を行い、教師との協働を図ってほしいと要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 生徒の障害の状況や能力を確認した上で、個別指導計画との関連性を図りながら、個々の作業療法計画を立てる。
- 同僚教師と共に遊び、食事、工作その他の作業に係る指導を行う。必要に応じて、指導方法に関する医学的側面からの助言を行う。
- 個々の障害に応じた補助用具を開発し、コミュニケーション手段の確立、感覚・運動機能の向上を図る。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、運動場、セラピールーム(マットレスや歩行器具など簡単な設備あり)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

校長は女性。教員は16名。いずれも特別支援学校教諭免許取得者で、経験5～15年。年齢層は20～40代。サポートスタッフは女性のみ9名、高卒、20～30代。

活動対象者:年齢は6～28歳、約150名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(作業療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：活動に実務を伴うため

[参考情報]：

- ・子供に対する実務経験があればなおよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(10～25℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

予防接種の制限より応募時54歳以上の候補者の応募不可